千曲市議会だより

# みんなの議会

No.104
2026
11. 1




「おじいちゃん うまくできるかな」「ほう 便利だね」書かない窓口（P4 参照）

## 令和7年度千曲市一般会計歳入歳出決算を認定

（音声コード）

# 令和８年９月定例会

## 千曲市のこんなことが決まりました。

■会 期　30日間（８月31日～９月29日）

９月定例会では、令和７年度一般会計歳入歳出決算を含む議案19件（うち市長提出16件、委員会提出3件）、請願１件、陳情１件を審議しました。

詳細はこちら

### ■ 全員が賛成した議案

| 議案名 | 議案名 |
|---|---|
| 千曲市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例制定について | 公用車による事故の損害賠償額の決定及び和解について Pick up |
| 令和７年度千曲市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について | 令和８年度消防団消防ポンプ自動車購入契約の締結について |
| 令和７年度千曲市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について | 千曲運動公園用地及び市道246号線用地の取得について |
| 令和７年度千曲市下水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算認定について | 千曲市・坂城町等公平委員会委員の選任について |
| 令和７年度千曲市水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算認定について | 千曲市所有の立木による建物損傷事故の損害賠償額の決定及び和解について Pick up |
| 令和８年度千曲市一般会計補正予算（第３号）の議定について | 令和８年度千曲市立戸倉保育園改築事業建築主体工事請負契約の締結について |
| 令和８年度千曲市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）の議定について | 議案第50号　令和７年度千曲市一般会計歳入歳出決算認定に関する附帯決議（案） |
| 令和８年度千曲市介護保険特別会計補正予算（第２号）の議定について | 「さらなる少人数学級推進と教職員定数改善のための教育予算確保」と「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書（案） |

### ■ 全員が採択とした請願

| | |
|---|---|
| 請　願 | 「さらなる少人数学級推進と教職員定数改善のための教育予算確保」と「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願 Pick up |

Pick up：委員会ピックアップ（P５～６）で詳細を記載しています

### ■ 賛否が分かれた議案等

| 議案名＼議員名 | 1 坂口吉一 | 2 堀内太一 | 3 宇田川弘子 | 4 早志圭司 | 5 林慶太郎 | 6 田中秀樹 | 7 宮下繁明 | 8 中村恒彦 | 9 金井文彦 | 10 北川原晃 | 11 滝沢清人 | 12 大澤洋子 | 13 中村眞一 | 14 前田きみ子 | 15 柳澤眞由美 | 16 和田英幸 | 17 荻原光太郎 | 18 聖澤多貴雄 | 19 川嶋敬信 | 議決結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和７年度千曲市一般会計歳入歳出決算認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案認定(賛15、反3) |
| 令和７年度千曲市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案認定(賛15、反3) |
| 消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など、薬の追加負担を行わないことを求める陳情 | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | - | 採択（賛10、反8） |
| 消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など、薬の追加負担を行わないことを求める意見書（案）に対する修正案 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決（賛16、反2） |

○：賛成、●：反対　　議長は可否同数の場合のみ表決権があります（議長：19番　川嶋敬信）



## 討論　このような理由で賛成・反対しました。

定例会最終日

### 令和７年度一般会計歳入歳出決算認定

採決結果：認定



反対　中村　恒彦

日本では、戦後最長ともいわれる景気拡大が続く一方で、格差と貧困が広がり、約６～７人に１人が相対的貧困といわれている。地方自治法にも定められているように地方自治体は、住民の福祉の増進を図ることが基本である。本決算案の、
・子どもの福祉医療費給付金の窓口無料化
・給食食材高騰分支援として公費負担
等については、積極的に支持するものだが、以下の３点について賛成できないので反対する。

①高すぎる国民健康保険料を下げるため一般会計からの法定外繰り入れがされていない

②設置自体に反対してきた競輪場外車券売場からの環境整備費が繰り入れられている

③導入に反対しているマイナンバーカードに関する支出がある

### 令和８年度一般会計補正予算

採決結果：可決



賛成　荻原光太郎

本案には新戸倉体育館整備・運営事業の※債務負担行為補正（追加）（期間令和８年度から24年度まで、限度額４億７千万円）が含まれ、増額理由が「ドッグラン」や「ふわふわドーム」、身障者用駐車場庇（ひさし）の設置等の追加工事に加え、一部軟弱地盤による地盤改良対策、雨水浸透施設の変更、さらに建設物価上昇等が挙げられている。各種調整分として約４千５百万円の減額努力もなされているが、大幅な追加補正となっている。令和10年７月施設が完成した後に、利用者の安全確保や維持管理、財政負担などの面で課題を残すことのないよう、今の段階で必要な検討を十分に行い、より適切で効果的な施設として整備・運営されることを期待して賛成する。

※債務負担行為：将来お金を支払うことを約束する行為

### 消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など、薬の追加負担を行わないことを求める陳情

採決結果：採択



反対　柳澤眞由美

この陳情は消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬などの薬剤費に係る追加負担の導入見送りを求めるというものだが、今回の制度見直しはすべての医療用医薬品を対象とするものではなく、OTCいわゆる市販薬でも代替可能な一部の医療用医薬品について、一定の条件の下で追加負担を求める仕組みである。医療費が増加する中、限られた保険財源を重い疾病や高度な医療等、本当に保険給付を必要な分野に配分することは医療保険制度を将来にわたって持続可能なものにする上で合理性がある。

子どもやがん患者、難病患者、入院患者、長期的に薬剤が必要な方などには負担軽減のための配置措置も検討されている。制度を見送るのではなく、必要な方への配慮を十分行い、検証しながら必要な改善を図ることが適切だ。以上の理由で反対討論とする。

# 令和7年度千曲市一般会計歳入歳出決算認定に関する※附帯決議を全会一致で可決

※附帯決議：議案を可決する際に、市へ要望や留意事項を付け加えること

一般会計歳入歳出決算認定の議案は本会議で認定しましたが、今後の財政運営及び予算編成について適切な措置を講じることを強く求める附帯決議案が、委員会より提出され全会一致で可決しました。

**1. 持続可能な財政運営について**
○物価等の上昇で行政経費の増加が見込まれるため、中長期的な財政見通しを踏まえ、持続可能な財政運営に努めること。

**2. 事業の必要性・優先性等の検証について**
○全事業について必要性、緊急性、将来の財政負担等を十分に検証すること。
○優先度が低い事業は、廃止、縮減、統合等の見直しを行い、必要性の高い施策へ重点的に配分すること。

**3. 新規事業及び大規模事業について**
○事業の目的、効果、総事業費、財源及び維持管理費等を明確にし、実施の妥当性を検証すること。
○将来の財政負担について市民に分かりやすく説明すること。

**4. 予算の流用について**
○安易、頻繁な流用により当初予算と事業執行が乖離（かいり）しないよう、予算編成・執行の精度を高めること。
○多額または頻繁な流用がある事業は、原因を検証し次年度以降の予算に反映させること。

**5. 行財政改革の推進について**
○公共施設等の維持費等経常的な経費の見直し、事業の効率化、歳出抑制、自主財源の確保に努め、行財政改革を推進すること。

総務 常任委員会

## Pick up 1 公用車による事故の損害賠償額の決定及び和解について

本年1月30日、第1学校給食センターの配送車が市内給油所にて給油位置に後退させた際、安全確認不足で、構内料金精算機に接触損傷させたもので、精算機の修繕費用として214万4312円を賠償することで和解。賠償金は全国市有物件災害共済会を通じて支払われる予定。

**Q 公用車の事故が頻発している。当事者へのペナルティも含め、どのように再発防止策を行っているか。**

**A** 担当部課長からの厳重注意、年1回の安全運転講習会を実施している。

**Q 直近で起きた事例を関係部署の職員で共有し再発防止を徹底するとともに、市として安全運転管理マニュアルを作成すべきでは。**

**A** 今後は、研修会の強化などで職員意識の向上を図る。他市のガイドラインなども参考に市として作成したい。



第1学校給食センターの配送車



# 令和7年度決算を認定

予算決算 常任委員会

| 一般会計 | |
|---|---|
| 歳入総額 | 歳出総額 |
| 318億6,151万円（対前年比 △1.2%） | 310億5,086万円（対前年比 △0.2%） |
| 差引額 | |
| ＋8億1,065万円 | |

5日間にわたり予算決算常任委員会が開催され、予算が目的に沿って適正かつ効率的に使われたかを多角的視点から審査しました。委員会での議員の質問や意見をピックアップして紹介します。

注目

### 地域防災拠点・道の駅基本計画策定費用について

**Q 令和8年3月定例会にて、市長が基本計画の見直しを表明した。令和7年度に支出した策定費用1302万円は無駄になっていないか。**

**A** 基本計画案は仕様書に基づいたもので、パブリックコメント等の指摘や意見を生かしきれていなかったため、現在見直している。策定費用の中には民間活力導入可能性調査の要項作成やサウンディング※調査、事業者ヒアリングが含まれており、無駄になったという認識はない。

※サウンディング調査：新規事業を検討するうえで民間事業者から意見・提案を求め、対話を通じて市場を把握する調査

注目

### 温泉施設管理運営事業費について

**Q 市で管理する温泉施設の運営事業費は毎年1億円以上であり経常経費的な支出になっている。監査委員からの指摘も踏まえて、施設の統廃合を含めた将来的な方針について検討すべきでは。**

**A** これまで、それぞれの施設の収支改善のため利用料金の改定を行っている。改定後の運営状況を精査して、早急に継続・廃止といった方向性の検討を進めていく。



佐野川温泉　竹林の湯

注目

### 地域医療対策推進事業費について

**Q 医療整備費として、1千万円支出しているが、その内容と目的は。**

**A** 小児科のある医療法人に対し、正規の医師を新規雇用したことに対する補助である。医療提供運営者に人件費及び施設整備における補助を行い、不足している地域医療の充実を図ることを目的としている。

### 表紙写真と決算

**「申請書作成支援システム」**
マイナンバーカード、運転免許証等に格納されている基本4情報を用いて各種申請書類を自動作成するシステムで、市民、職員双方の利便性向上とマイナンバーカードの利活用環境を整備する事業として計7台を導入（マイナンバーカード更新事務用6台、証明書発行申請書作成用1台）。令和7年度の決算額は4,261,230円（人件費含む）。これらを含む令和7年度一般会計歳入歳出決算について、慎重審査を行い議会として認定した。

Pick up 2

社会文教 常任委員会

## さらなる少人数学級推進と教職員定数改善のための教育予算確保等を求める請願について

国に対し、①学級編制基準の引き下げを中心とする義務標準法の改正、②地方自治体が教職員の働き方改革を推進するための予算措置、③義務教育費国庫負担制度の堅持と国庫負担率の引き上げを求める請願について審査し、全会一致で採択すべきものと決定した。

【　】内は回答者

**Q 千曲市の小中学校の学級編制基準はどうなっているか。**

**A** 長野県の基準に基づき30人規模（上限35人）としている。【教育委員会】

**Q 似た内容の請願が毎年出されているが、成果はあるのか。**

**A** 長野県では今年度から小学校1年生の25人規模学級編制（上限30人）が導入されるなど、少しずつ改善されている。【請願者】

**Q どういう職種の方が増えるとよいのか。**

**A** 正規教員はもちろん、理科や音楽の専科教員、特別支援教育支援員などの配置が増えるとありがたい。【請願者】

### 請願審査の流れ

請願は市民等が市議会に要望を伝える制度で、議員の紹介が必要です。請願は受理後、本会議で議題となり関係する委員会に付託され審査します。

**委員会での審査**

①請願者から請願の趣旨を説明
②委員から質疑 ➡ 請願者（必要に応じて市の担当部局）が回答
③委員会で採決

委員会での審査結果を本会議で報告後、議会として最終議決します。

Pick up 3

経済建設 常任委員会

## 千曲市所有の立木による建物損傷事故の損害賠償額の決定及び和解について

本年5月10日、大池において、強風・強雨のため市所有の立木が倒木し、市内在住者所有の建物を損傷させたため、相手方と損害賠償額を定め和解した。

**Q 損傷の程度に対して、修理内容と賠償金額は適切か。**

**A** 屋根と壁の一部に損傷が発生した該当の建物はログハウスのため、構造上、屋根と壁を外し、組みなおして修理をする必要があった。賠償金額278万8500円は妥当と考える。

**Q 今回の件を契機に、公園、学校、保育園などの市所有の立木について、倒木の危険性がある個所を緊急点検する必要があるのでは。**

**A** 道路沿いや住宅地周辺を中心に日々パトロールしている。学校周辺等も含め、全庁的に点検し注意喚起していく。



大池の市所有の立木





# 一般質問

原稿は質問者の責任において提出されたものです。

## 個人質問

市議会議員個人が、市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針について、答弁を求めるもの。

**今定例会では、15名の議員が質問しました。**

千曲市議会公式ユーチューブチャンネルで、一般質問の全ての内容を動画で視聴することができます。各議員の顔写真の下にある二次元コードを読み取ると、その議員の一般質問の動画を視聴できます。
ぜひご覧ください。
（動画は一般質問の約2週間後から配信されます。）

議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ　検索



自由政策研究会　**和田 英幸**

**第四次千曲市総合計画策定方針について**

**Q 小川市長の基本理念や考え方は。**

**A** 自主財源の涵養と行政コスト縮減に努め持続可能なまちづくりを行う。

**屋代駅周辺のまちなかビジョンについて**

**Q 清泉大学と屋代南高校との連携を見据えて日本デルモンテ長野工場跡地活用を。**

**A** まちのにぎわいの創出を考える上で連携は必要であるので、サウンディング市場調査で清泉大学農学部や屋代南高校の学生を含めた市民、来訪者など多様な主体が利用できる活用の可能性を探っていく。

**【その他の質問】**
- 屋代小学校旧本館耐震工事の国庫補助
- 一重山屋代城跡の整備
- 遺族会の活動



日本共産党千曲議団　**中村 恒彦**

**気候変動について**

**Q 市民プールに日よけの屋根が少ない。**

**A** 令和5年度に4倍に増やした。当面来場者に日よけを持参してほしい。

**Q 運動公園サッカー場のベンチに屋根がなく健康が心配。**

**A** テントを貸し出している。屋根設置は可否も含め運動公園全体の中で検討する。

**Q 学校体育館は避難所としても重要。エアコンが必要だ。**

**A** 公共施設個別施設計画に組み込んで、計画的に設置を進めていく。

**【その他の質問】**
- 松くい虫対策について
- 戸倉駅を壁紙アートなどでリニューアルを
- スポーツ観戦で市を元気に

公明党　**滝沢 清人**



### 深刻化する沸騰化への備え

**Q　迫り来る大地震や大水害に適応する受援計画の充実を。**

A　令和3年策定の受援計画があるが、これまで改正がない、近年の頻発する大災害を踏まえ改正や訓練を実施していく。

**Q　危険が増している山の土砂災害危険個所、かつて暮らしの糧としていた時代の安全な山へ構造改革できないか。**

A　長年放置された私有林などが、ハザードマップで多くが危険な状態にあることは承知している。事業者からは技術的に困難とも聞いているが、地元住民の皆様が安心して暮らせるために、県とも協議して検討する。

一志会　**田中 秀樹**



### どうなる、地域防災拠点・道の駅

**Q　市道一重山2号線やスマートICに加え、公共文化ゾーンなどの整備を控える屋代地区のまちづくり方針と八幡地区の地域防災拠点・道の駅とでは施設や機能に重複がある。公共施設の更新や維持に300億円以上が不足すると推計される中、両地区の整備は可能なのか。**

A　地域防災拠点・道の駅整備事業など事業化の検討段階にあるものは、その財源の見通しが立つことはもとより、公債費や維持管理費も含めた将来負担を十分に考慮し、健全化判断比率などの財政指標が過度に悪化しないことを前提に事業化の判断を行っていく必要があると考えている。

自由政策研究会　**林 慶太郎**



### 観光について

**Q　（一社）信州千曲観光局における新たなまちづくり会社（※DMC）の設立について、市はどのように連携していく考えか。**

A　市は観光インフラの整備や予算措置・計画立案などを担う中で、観光局やDMCとの連携についてこれから具体的な協議に入っていく。

**Q　あんずの里観光会館の現在の再編構想は。また、あんずの里振興について、地域と行政それぞれの意見を集約できる場を設けるべきでは。**

A　観光機能と集会機能を分離した再編を検討している。あんずの里の将来について議論できる機会も、今後設けていきたい。

※DMC：観光事業や、空家・空き店舗の活用など不動産事業を担う地域密着型の会社

一志会　**宮下 繁明**



### 小学校の改築について

**Q　上山田小学校の耐力度調査の結果と今後の計画は。**

A　校舎の耐震性はあるので改修か改築の計画を進める。

### 農業用水の費用負担について

**Q　市が費用を負担している埴科土地改良区については監査委員から「あり方を検討していただきたい」との意見が出ている。公平性の観点から見直すべきではないか。**

A　負担金や賦課金について各団体と研究する。

### 上山田文化会館について

**Q　市内の三文化会館の整備改修費については格差が大きい。上山田文化会館は合併時から統廃合の計画があったのか。**

A　過去10年間の施設整備費は更埴文化会館17・4億円、戸倉創造館1.2億円、上山田文化会館0.3億円。合併協議会では上山田文化会館を統廃合する計画はなかった。



新政クラブ　**坂口 吉一**



### 市民プールについて

**Q　開園延期や機器故障をどう受け止めるか。**

A　利用者への影響を真摯に受け止め、今後は設備全体を総点検し必要な対応を検討する。

### ふるさと納税について

**Q　寄付拡大へどう取り組むか。**

A　令和8年度5.5億円を目標に、魅力ある返礼品の発掘や提供事業者の拡大を進める。

### デルモンテ跡地について

**Q　跡地活用に市はどう関与するか。**

A　民間提案を確認し、まちづくりに資する提案の有無により市の関与を判断する。

### 大型事業・公共施設再編について

**Q　投資と市民サービスをどう両立するか。**

A　基盤整備への投資による税収増と施設総量の縮減によって創出した財源を、市民サービス向上につなげる。

自由政策研究会　**荻原 光太郎**



### 温泉施設管理運営事業について

**Q　多額の修繕費が今後も同じ設備に何度も見込まれているが。**

A　温泉成分の影響で定期的な部品の交換、メンテナンスが必要なため。

**Q　監査委員の指摘事項は。**

A　各入浴施設の劣化・損傷、利用者状況を踏まえ、統廃合などを速やかに検討するよう指摘があった。

### デジタル技術の適切な利用について

**Q　情報リテラシー教育は。**

A　新入職員に「ICTリテラシー研修」を行い、SNSについては「ソーシャルメディア運営会議」で適正な情報発信とトラブル防止に努め、生成AIの業務利用では、ガイドラインの確認を義務付けている。小中学校ではデジタル機器、SNSについて指導し、情報リテラシーの理解を深める取り組みを行っている。

新政クラブ　**北川原 晃**



### 第5次千曲市行政改革について

**Q　放課後児童クラブにおける受け入れ態勢の整備は。**

A　職員の人材不足対策は市報に掲載し応募を促進している。また、職員の処遇改善や施設の運営体制についても、見直しをしていく。定員を超えたクラブについては、分室の設置がない小学校へは、教室のタイムシェアを設置していく。

### 災害への備えを

**Q　地震、大雨など災害が頻発化している。「地域防災拠点・道の駅」の早期整備を。**

A　現在、基本計画において、事業スケジュールも検討している。財政の平準化等も踏まえ早期整備に向け取り組む。

**【その他の質問】**

○デルモンテ工場跡地利用について

日本共産党千曲議団　**前田 きみ子**



### 稲荷山重伝建地区について

**Q　重伝建地区の道路は、道幅が狭く観光客が観て回るには危険が伴う。時間帯を区切って歩行者優先時間を設けてはどうか。**

A　国道バイパス開通後は、重伝建地区内の交通量に変化が予想されるので今後検討すべき課題と認識している。

**Q　加齢性難聴者に補聴器購入の補助を、県内19市のうち12市で行っているが。**

A　補聴器の購入支援を施策として検討する必要を認識している。

**【その他の質問】**

○新・地域医療策定ガイドラインについて

○障害者の医療費窓口無料化について

## 新政クラブ　堀内 太一



### 文化伝承創造都市・千曲について

**Q　この実現に向け、文化を守り伝えるだけでなく、市民や若者、民間団体などが新しい文化を生み出せる環境づくりを、今後どうするのか。**

**A**　文化芸術をより身近に感じ、楽しんでもらう機会を増やし、市民自らが文化のつくり手・担い手となる環境づくりが重要と考える。今後、体験型ワークショップや子ども向け事業、発表の場を増やすなど、文化に触れ、表現する楽しさを感じられる取り組みを検討する。



近代漫画・政治漫画の第一人者
近藤日出造　千曲市ふる里漫画館

## 無会派　早志 圭司



### 庭木の剪定枝の処分方法について

**Q　現在の状況は。**

**A**　委託先の業者が収集運搬の上、チップ化している。尚、令和9年度より千曲衛生施設組合でチップ化の事業を行い、堆肥の販売に利用していく予定である。

**Q　剪定枝を炭化して農地の土壌改良に使っている試みがあるそうだが。**

**A**　現在は適切な処理施設が近隣にないため、コストなどを考慮すると困難と考えられる。

**【その他の質問】**
○気象情報として千曲市に大雨警報レベル3が発表されたが（7～8月に計3度）その際の市民としての行動と発表されてから解除されるまでの市の対応について

## 無会派　宇田川 弘子



### 棚田・あんず・伝統食を持続可能な市の公共財にする政策について

**Q　全国の地域通貨が失敗する中で『気仙沼クルーシップ』は数少ない成功事例である。地域通貨・ポイント・観光・市民参加を一体化したアプリである。この手法に学び『千曲版クルーシップ』を検討できないか。**

**A**　今後、研究する必要があると認識している。




千曲版クルーシップ（乗組員）、私のイメージ図

### ふる里漫画館の再構築について

**Q　『Turkey!』に続くアニメ資源を創り出す場にできないか。**

**A**　アニメの活用も含め魅力をPRしていく。

## 無会派　大澤 洋子



### 不登校支援や多様な学びの実現

**Q　フリースクールの運営と利用者支援の拡充を求める。**

**A**　千曲市フリースクール等利用者補助金は利用者の増加の為、本補助金を持続・維持することを優先すべきと考えている。運営費補助は、県に対して補助費の引き上げを要望していく。

### 芝原農産物加工所の利用継続

**Q　この加工所は市所有でなくなるため、利用と指定管理がどうなるのか。**

**A**　関係者と十分に協議を重ねていく。

### 市民が望む平和講演会

**Q　松本仁一さんと菅谷昭さんの講演会を提案する。**

**A**　参考に可能性を検討したい。

## 新政クラブ　中村 眞一



### 千曲市の防災対策（線状降水帯／記録的短時間大雨情報）について

**Q　「線状降水帯」および、「記録的短時間大雨情報」への対応は。**

**A**　長野地方気象台より提供される「線状降水帯」の情報は、半日前予測、直前予測、発生情報として随時、衛星無線やメール等を介し市へ速報として情報提供される。「記録的短時間大雨情報」についても、大雨警報の発表中に1時間に100㎜近い猛烈な雨が降った場合に発表され、局地的に災害の危険性が高いことを知らせる情報として提供される。本市としては、これらの情報を総合的に活用・把握し、早期の避難情報の発令や住民への情報発信、迅速な災害対応につなげていく。





# 議会日誌

## 議員研修会の開催

7月9日、神奈川県逗子市議会議員と逗子市長の両方を歴任された平井竜一氏を講師に迎え、「市長経験者が明かす！一般質問の極意 ・ AI活用編」と題した研修会を開催した。市長の立場から見た良い一般質問の組み立て方の説明や、AIを用いて過去の千曲市議会での一般質問を採点する等、市政のチェック機能を果たすための一般質問について講義を受けた。



## 社会文教常任委員会が市内を現地視察

7月21日、平和橋資材置場とちくま環境エネルギーセンターを現地視察した。庭木剪定枝の現在の処理状況と、エネルギーセンターの令和4年稼働開始から現在までの状況について、それぞれ説明を受けた。



## 射水市議会議員が表敬訪問し意見交換

8月12日、姉妹都市である富山県射水市の市議会議員の方々が会派で当市を訪問された。当市の正副議長、総務・経済建設常任委員会各正副委員長が出席し、道の駅等における特産品の相互販売について活発に意見交換を行い交流を深めた。



# 市民の声

きかせてください！



千曲市キャラクター
『あん姫』



馬場　稔さん
（小島）

## 町のインフラについて

ＡＩニュースを聞かない日がない昨今。市政、行政にとってもＡＩを導入するかどうかよりも、「使う前提」に立った議論、運用が必要かと思います。

さて、あらゆる職業が代替されるであろう近未来において、私が営む建築業の役割は、地域と今まで以上に連携が必要になると考えています。大きい理由は、他の業種に比べて、建築業で働く「職人」は「ＡＩ」で代替されにくい人材だと考えられるからです。職人も人手不足であり、かつ、機械化されにくいため、将来の地域インフラ整備は「その町に職人がいるか・いないか」で大きく変わります。住宅で水道が詰まったら、何か壊れたら…。迅速に対応すべきトラブルが「その町にもう職人がいないから、１～２か月待ちが当たり前」になります。

今後、職人（人）が社会インフラそのものになり、行政と町の職人の連携、人数把握が必要になっていくと思います。

## 次回12月 定例会予定

（会期 19日間）

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11/29 | 30<br>本会議<br>開　会 | 12/1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7<br>本会議<br>一般質問<br>（個人） | 8<br>本会議<br>一般質問<br>（個人） | 9<br>本会議<br>一般質問（個人）<br>議案審議 | 10<br>委員会 | 11<br>委員会 | 12 |
| 13 | 14<br>委員会 | 15<br>委員会 | 16 | 17 | 18<br>本会議<br>委員長報告<br>討論・採決 | 19 |

※議事の都合により、日程が変更される場合があります。

## 議会を傍聴しよう

本会議・委員会ともにどなたでも予約せずに傍聴できます。

市役所５階の傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。



## 議会だよりについてご意見をお寄せください

『みんなの議会』のさらなる充実をめざし、読者アンケートを実施しています。

右記コードを読み取り、ご意見をお寄せください。

議会からの回答はホームページにて順次公開します。

アンケートはこちら

## 編集後記

議会広報特別委員会が新たなメンバーになり編集作業した第１号になります。市民の皆さまに、議会でどのような話し合いが行われているのかを分かりやすく、身近に感じていただける紙面を目指してまいります。議会の活動や市政の課題を丁寧にお伝えし、「読んでみよう」と思っていただけるよう、委員一同心を込めてお届けします。皆さまの声を大切に、より親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。今後ともぜひご覧ください。（堀内　太一）

## 議会広報特別委員会

| | |
|---|---|
| 委員長 | 中村　恒彦 |
| 副委員長 | 堀内　太一 |
| 委　員 | 聖澤多貴雄 |
| | 滝沢　清人 |
| | 金井　文彦 |
| | 田中　秀樹 |
| | 林　慶太郎 |
| | 坂口　吉一 |

発行／長野県千曲市議会
発行責任者／千曲市議会議長　川嶋敬信
編集／議会広報特別委員会
TEL.026-272-0199（直通）　FAX.026-272-0765
ホームページ　https://www.city.chikuma.lg.jp　E-mail:gikai@city.chikuma.lg.jp

R70
古紙パルプ配合率70％再生紙を使用